

し、東京で「大館市産業立地フーラム」を開催しました。

フォーラムでは、通産省の大

関鉱山課長から、ポスト鉱山と

もいべき「リサイクル・マイ

ン・パーク」事業について基調

講演をいただき、鉱山閉山を前

に、新たな形の基幹産業となり

うる産業立地や基盤整備のあり

かたについて、在京の方々と意

見を交換しました。

企業誘致の

状況について

市立総合病院の

経営改善について

このたび、(株)佐藤工務店が二井田工業団地に進出することになりました。

(株)佐藤工務店は、サトーダイベングループ(三十九社・総従業員約四千七百人)の中核企業で、資本金は五億三千万円。業界最大の鉄筋加工能力を有し、コンクリート工事、塗装工事などを行っている企業です。

六年度に約一万七千平方メートルの用地を取得し、七年七月着工、八年四月一日の操業開始を目指しています。

長木ダムの

建設促進について

県では、長木ダムを多目的ダムとして、総貯水量七千二百万



市立総合病院

立方メートル、有効貯水容量六千五百万立方メートルの規模で、事業を進めています。

三年度に補助事業採択され、地質調査が行われていますが、六年度に一億円の調査費が計上されたことから、計画どおり七年度の建設事業にはすみがついたものと思います。市では、ダムの早期完成のため、さらに関係各機関へ働きかけていきたいと考えています。

おり七年度の建設事業にはすみがついたものと思います。市では、ダムの早期完成のため、さらに関係各機関へ働きかけていきたいと考えています。

このような状況下で、現在、改善計画案を練っていますが、当面の改善策としては、経営の改善期間を十年度までの五年間とし、この間に収支の均衡を図りつつ、十年度には不良債務を解消したいと考えています。

全体計画案については、関係各位のご意見を参考として、大綱もほぼ完成し、若干の内付けを要する段階まで進んでいます。

特に十年度までの当面の改善策としては、収益の増加策、費用の節減策、一般会計からの繰り入れ、経営意識の啓発と改善等の推進の四項目に分け、具体的な対策を定め、その一部を六年度予算に反映させています。

六年度に約一億五千八百万円を予算比で一億五千万円を増額し、五億六千八百万円の繰り入れを予定しています。

この計画案については、今後内外の状況を適切に判断し、皆さんのご意見を伺いながら適

宜見直しを図り、実効ある計画

にしたいと考えていますが、この計画が実効あるものとなるためには、何よりも、全職員が英知を結集し一丸となつて、計画の実践に邁進することが肝要と

考えています。今後も関係各位の理解を得ながら、全職員一丸となって病院の経営改善に努めます。

老人保健福祉計画について

老人保健福祉計画は、「だれもが、老いても、健康で安心して暮らせる地域社会」づくりを目指し、ツトワーカーの構築

①保健・医療・福祉の連携とネットワークの構築

②在宅福祉・保健サービスのシステム化

③地域別サービス機能の充実

④総合拠点施設(老人福祉総合エリア)の整備

の四点を基本方針としています。

計画は六年度から始まり、十一年度を目標年度としていますが、『第三次大館市総合開発計画』及び『秋田県総合発展計画』と整合性を持たせる必要から、十二年度までの目標等も併記しています。

その他の行政報告

▽地方拠点都市地域について
▽大館能代空港について
▽地域高齢者住宅計画の策定について

▽水田営農活性化対策について
▽地域種苗センターについて
▽高速交通体系を含めた道路状況について

▽公共事業の発注及び進捗状況について
▽公共下水道の整備状況について
▽除雪について
▽アメッコ市について

この計画は、市民が身近なところで保健福祉サービスを十分受けられるようになります。総合的かつ個別的な相談窓口を設けながら、各種のサービス機能を地域ごとに配置した「生活ネットワーク」を作ることにあり、市内を五つのブロックに分け、各ブロックごとに基本方針に沿った適正なサービス機能を整備するものです。